

商工会連合会報

第504号

平成27年5月1日

(昭和45年12月3日第3種郵便物認可)

○発行所 秋田県商工会連合会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号 秋田県商工会館内 電話018-863-8491(代)

○購読料・1部10円(会費を含む) / 各奇数月1日発行

角館の桜まつり



◎ 期間(4/20~5/5)

角館に咲く桜は、主にソメイヨシノとシダレサクラの二種類となります。樹齢300年以上の国の天然記念物の指定を受けた桜が162本もあり、非常に見応えがあるのが特徴です。

武家屋敷である内町だけでなく、商人町である外町にも沢山のシダレザクラが植えられているほか、桧木内川(ひのきないがわ)堤のソメイヨシノの桜並木は全長2キロにも及び、国の名勝に指定され、満開となると桜の枝が空を覆い尽くし桜のジュータンで歩道が覆い尽くされます。

Contents

- 1 秋田の偉人たち
- 2 県商工会連合会臨時総会並びに事務局総経理者会議を横手市で開催！
・平成27年度重点事業
・変革と挑戦、持続的発展を目指して
- 3 秋田県商工青年同友会 研修会を開催
・共済加入者 喜びの声
・平成27年度 各種検定試験の実施期日及び募集期間
- 4 持続化補助金の活用事例紹介
- 5 秋田県商工会地域貢献判断ポード
- 6 県内商工会の地域貢献事業紹介
- 7 商工会新会員紹介コーナー
- 8 ・おらほのまちの人

秋田の偉人たち vol.35

佐竹 曙山

出身 江戸浜町藩邸 (一七四八年~一七八五年)



画像提供: 秋田市文書法制課

秋田蘭画の始祖

本名は義敦。曙山は雅号。秋田藩第八代藩主として藩政を行う一方、平賀源内から洋風画を習った角館の小田野直武とともに、東洋画の主題に西洋画法を導入。「松に唐鳥図」や「湖山風景図」などを描き、いわゆる秋田蘭画を創出し、日本最初の西洋画師を著した。

県商工会連合会臨時総会並びに 事務局総轄者会議を横手市で開催！

平成26年度秋田県



開会挨拶を行う村岡県連会長

3月23日、横手

市山内の「鶴ヶ池荘」で平成26年度の臨時総会が開催され、平成27年度

事業計画（案）及び一般会計収支予算（案）等が審議・承認されました。

平成27年度は、販路拡大を狙い、10月16日から18日に県産品の物産展「秋田まるごと市」を東京都（東京ソラマチ）で開催することを重点事業に盛りこみました。

また、地域で創業者を確実に輩出するための、起業支援や事業承継の相談体制の強化、若手経営者らの経営能力の向上支援にも継続して取り組んでいくこととしました。

同日開催の商工会事務局総轄者会議では、事業計画に基づいた平成27年度の重点事業（下記参照）について説明が行われました。

両会議終了後の交流懇親会では佐藤平鹿地域振興局長をはじめ、開催地である横手市の藤本副市長ほか、多数の来賓を迎え盛會裏に終了いたしました。

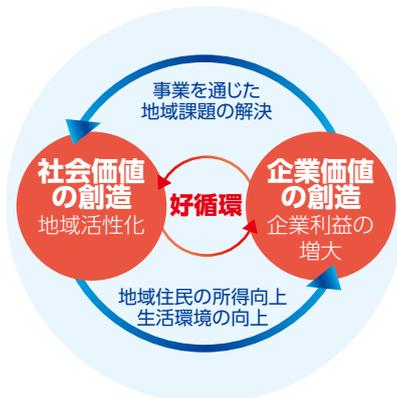


来賓挨拶を行う
佐藤平鹿地域振興局長



交流懇親会の様子

平成27年度 重点事業の実施



「小規模企業振興基本法」
「秋田県中小企業振興条例」
を踏まえた施策の実施

小規模企業・地域に
密着している
商工会の役割の増大

変革と挑戦～持続的発展を目指して～

1. 持続的に発展する事業者の育成

- 1) ビジネスプラン等に基づく経営の促進
▽経営計画の立案と持続化補助金活用支援
▽ネットde記帳による伴走型支援の普及促進
- 2) 需要開拓に向けた支援
▽首都圏販路拡大支援事業 ▽海外進出支援事業
- 3) 新事業展開や高付加価値の支援
▽経営革新を目指す企業の計画づくり支援
- 4) 起業・創業支援
▽地域で創業者を確実に輩出する起業・創業支援
- 5) 事業継承・円滑な事業廃止
▽事業継承相談体制の確立と支援強化
▽事業継続計画(BCP)に基づく商工会共済の推進
- 6) 人材の確保・育成
▽若手経営者等の経営能力向上支援

2. 強みを活かした地域経済の活性化

- 1) 地域経済に波及効果のある事業の推進
▽秋田まるごと市(首都圏物産展)の開催
▽ふるさと名物商品事業の実施
▽優良特産品「べっぴんさん品」の地域ブランド化
▽地域市場拡大事業の実施
▽農商工連携、6次産業化、食農観連携等の推進
- 2) 地域のコミュニティを支える事業の推進
▽若年者雇用推進事業の実施
▽女性部「おもてなし隊」による接遇活動
▽地域貢献活動の展開

3. 成果を出せる商工会の実現

- 1) 組織力の強化
▽会員増強に向けた取り組み強化
▽政策提言・要望活動の強化
- 2) 支援体制の整備
▽商工会運営体制の整備
▽ITを活用した指導環境整備
- 3) 人材の育成
▽支援機能充実に向けたスキル強化
▽トータル人事管理システムの改善

秋田県商工青年同友会 研修会を開催

3月19日、県連合会において、青年同友会の研修会が開催されました。



あいさつをする佐藤正明同友会会長

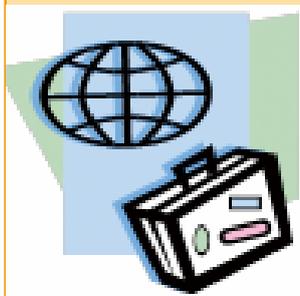
研修会では、「中小企業・小規模事業者向け各種補助金・助成制度について」をテーマとして、主にものづくり・商業・サービス補助金や小規模事業者持続化補助金、それに関連した経営計画セミナーの実施など各施策活用について説明がなされ、参加者からは、「こういった事業内容は対象になるのか」「ぜひ、活用したい」など積極的な質問・意見等が交わされ、大変有意義な研修会となりました。

終了後は、全体会議も開催され、次年度の会員増強に向けた取り組みや定例会の開催、今後の同友会事業の在り方について協議がなされました。

共済加入者 喜びの声

簡単な手続きで大きな安心! 国内外・24時間の「けが」に対応しているのが魅力でした。

会員福祉共済



海外旅行を計画中に「もし万が一、旅行中に事故に遭ったり、怪我をしたらどうしよう、国外対応の保険には何も加入していないけど大丈夫なのだろうか」という思いが頭をよぎったことが加入のきっかけでした。

他の保険会社では「年齢制限があり加入することができないと断られ、思案していたところ、商工会職員の方に福祉共

済を紹介していただきました。年齢制限がなく、掛金も一律、国内外を問わず24時間保障される内容に「自分が求めているのはこれだ!と加入を決めました。旅行中は怪我をすることもなく、無事に帰国しましたが、保険に加入していたことで安心して海外旅行を楽しむことができました。

【情報提供者:Aさん 県北地区】

平成27年度 各種検定試験の実施期日及び募集期間 全国商工会連合会主催検定試験

(1) 珠算検定

回数	試験日	募集期間
第177回	6月21日(日)	4月16日(木)～ 5月22日(金)
第178回	9月20日(日)	7月16日(木)～ 8月21日(金)
第179回	11月15日(日)	9月10日(木)～10月16日(金)
第180回	H28年 2月21日(日)	H27年12月17日(木)～H28年1月22日(金)

(2) リテールマーケティング(販売士)検定

回数	試験日	募集期間
第76回・3級	7月11日(土)	5月25日(月)～ 6月19日(金)
第43回・2級	9月26日(土)	8月10日(月)～ 9月 4日(金)
第43回・1級	H28年 2月17日(水)	H27年12月14日(月)～ H28年1月22日(金)
第44回・2級		
第77回・3級		

(注) 平成27年度から2級試験が年2回実施されます。

(3) 簿記検定

実施級	試験日	募集期間
3級	12月4日(金)	10月5日(月)～ 11月6日(金)

(注) 3級検定試験のみ実施

持続化補助金の活用事例紹介

ゼロからのスタート オンリーワン商品の販路拡大事業



平成25年9月に個人事業としてゼロからハピネス（社名）を立ち上げました。当初は、前職の経験を活かしたカーケア部門と、以前からビジネスチャンスと考えていたオリジナル時計部門の二本柱でスタートしようと考えておりましたが、結果としてオリジナル時計製作で開始しました。起業するたために、一級時計修理技能士の資格を持った優秀な社員を雇い入れ、様々なアイデアでのサンプル品の製作をしていきました。オリジナルの逆回転時計（若返り時計）と共に、美郷町のゆるキャラ「美郷のミズモ」をモチーフとしたオリジナル時計を製作し、12月に試験的にインターネットを使ったネット販売を開始しましたが、訪問者数が少なく売り上げも散々たるものでした。翌年1月から町の観光施設等に委託販売をして頂くこ

とになりましたが、ネット販売同様、売り上げが上がってきませんでした。

そんな中、卒業記念のオリジナルのキーホルダーを作って欲しいと要請され、テスト製作した結果、100個納品させて頂きました。以降オリジナルキーホルダーの製作も手掛けることになり、「美郷のミズモキーホルダー」も



委託販売の商品として店頭に並べさせて頂いております。少しではありますがありますが、売り上げに貢献しているものの、もっと多くの方に知って頂いて、「オンリーワンの時計でハピネスな時間を過ごして頂きたい」という想いを伝えるためには、販路拡大をしなければと考

えておりました。そうしたところ、「小規模事業者持続化補助金」を知り、日頃からお世話になっていきます美郷町商工会から計画書作成の指導を頂き活用させて頂きました。

この補助金では、次の4点に取り組みました。

- 1 オリジナル時計等の販促用チラシ並びにパンフレットの作成・配布
- 2 情報誌への広告掲載（町内及び近隣地区向け）
- 3 新聞への広告掲載（秋田県全域向け）
- 4 ネット販売システムの構築（全国向け）

美郷町内から県南地区・秋田県内・全国へ向けた販路拡大の取り組みを行いました。

申請準備の中で、自社を見つめ直したり、顧客ニーズと市場動向の把握など、考える場を与えて頂きとても勉強になりました。実績としては、県内をはじめ県外からの注文もわずかではありますが増えてきているという効果がでてきています。

記念品・贈答品・販売促進をはじめ色々な場面で活用できるオリジナル時計。逆回転に回る時計は脳トレにもなり、理・美容室用の鏡時計にもなります。また、美郷町の



れます。そのためには、アイデアを駆使した時計づくりをしながら、色々なことにチャレンジしていくつもりです。また、多くの方に「こんな時計があるんだ」と認知されるよう販路拡大をさらに推進していきたいと思っております。

店主から一言

美郷町商工会

ハピネス

代表 村田 広和



美郷町起業支援室を事務所としております。オリジナル時計やキーホルダーに関して、イメージを共有させて頂く為に、サンプル品を参考にしての打ち合せもしておりますのでお気軽にお越し下さい。

遠方の方にはメール等で対応させて頂いておりますが、納得のデザインで製作させて頂いております。

美郷町六郷字西高方町102の60 美郷町起業支援室1階A室
TEL 0187-88-8975 URL happiness-timer.jp

秋田県商工会地域景況判断ボード

平成27年1月～3月期

【全体】全地区・業種で悪化、来期は改善の見通しを示す

業況DI値は前期より好転が5.9%(10.0%→4.1%)減少、悪化が9.5%(35.9%→45.4%)増加したことから15.4ポイント低下の▲41.3ポイントとなった。冬期間における受注の減少や個人消費の低迷などから全地区・業種ともに悪化を示したが、来期は全業種において改善の見通しである。



【北部】



- 業況DI値は前期より11.3ポイント低下した。採算DI値は小幅ながら上昇したものの、他調査項目においては悪化となった。
- 来期の業況は、全ての業種において好転する見通しである。

【中央部】



- 業況DI値は前期より19.2ポイント低下した。他調査項目においても悪化となり、特に売上DI値は24.1ポイント低下と大幅に悪化した。
- 来期の業況は、全ての業種において好転する見通しである。

【南部】



- 業況DI値は前期より16.4ポイント低下した。他調査項目においても悪化となり、特に売上DI値は27.9ポイント低下と大幅に悪化した。
- 来期の業況は、製造業、建設業、サービス業が好転し、小売業は概ね横ばいとなる見通しである。

【製造業】



■今期の業況

業況DI値は前期より18.7ポイント低下した。他調査項目においても、10ポイント以上低下しており、受注の減少に加えて、原材料価格の上昇から大幅な悪化となった。

■来期見通し(3ヵ月ごとの比較)

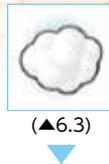
業況DI値は今期と比べ24.7ポイント上昇しており、好転する見通しである。

■設備投資

今期実施件数は10件あり、調査対象製造業の15.9%が設備投資を行なった。来期計画件数は8件となっている。



【建設業】



■今期の業況

業況DI値は前期より27.0ポイント低下した。他調査項目においても、10ポイント以上低下しており、冬期間における公共工事の受注減少により、大幅な悪化となった。

■来期見通し(3ヵ月ごとの比較)

業況DI値は今期と比べ18.7ポイント上昇しており、好転する見通しである。

■設備投資

今期実施件数は7件あり、調査対象建設業の14.6%が設備投資を行なった。来期計画件数は7件となっている。



【小売業】



■今期の業況

業況DI値は前期より15.0ポイント低下した。依然として、個人消費の低迷や仕入価格の上昇を経営上の問題としている企業が多く見受けられ、厳しい状況が続いている。

■来期見通し(3ヵ月ごとの比較)

業況DI値は今期と比べ11.8ポイント上昇しており、好転する見通しである。

■設備投資

今期実施件数は4件あり、調査対象小売業の5.1%が設備投資を行なった。来期計画件数は6件となっている。



【サービス業】



■今期の業況

業況DI値は前期より8.6ポイント低下した。需要の停滞、利用者ニーズの多様化が経営上の問題として多く見受けられ、依然として低調に推移している。

■来期見通し(3ヵ月ごとの比較)

業況DI値は今期と比べ10.3ポイント上昇し、好転する見通しである。

■設備投資

今期実施件数は13件あり、調査対象サービス業の12.5%が設備投資を行なった。来期計画件数も13件となっている。



北部トピックス

- 大館北秋
大館市は産業競争力強化法に基づく「創業支援事業計画」の認定を受けた。地域で創業の促進を図ることを目的として、商工会・商工会議所・保証協会・金融機関が連携し創業者や創業希望者への支援を行う。
- 藤里町
町内の温泉郷協議会と地区の活動推進協議会が、特産品を目指す羊などの地域資源PRを目的に「ふじさと咲羊(しょうよう)祭り」を開催した。初の試みとして実施し、今後更なる内容の充実、経済波及効果の拡大が期待される。

中央部トピックス

- 湖東3町
五城目町福祿寿酒造の純米吟醸酒「一白水成」が、3月から11月まで、国際線10路線のファースト・ビジネスの両クラスで提供する。機内酒として提供するの12年に続き2回目であり、今後の海外展開が期待される。
- にかほ市
1月10日～2月8日まで「んだっ鱧、にかほ市へ」が開催され、23店舗の飲食店が連携して鱧や鱧しよつるを活用した鱧料理の提供などを行い、参画事業者の売上や賑わいの創出に貢献した。

南部トピックス

- 仙北市
ワールドカップフリースタイルスキー田沢湖大会が2/28～3/1に開催され、連日3千人を超える観客が詰め掛けた。選手は休養日に角館武家屋敷や乳頭温泉郷などの観光名所を回り、仙北市の観光資源を満喫した。
- 羽後町
商工会青年部が主催した第1回「羽後町すげーな祭」が2月28日に開催された。他県からの出展があるなか、商工会青年部が開発した新商品を提供するなど、新たな特産品に向けたPR活動を精力的に行なった。

【天気図】前年同期比のDI値をもとに作成



※「DI 値」とは、ディフュージョン・インデックス(景気動向指数)の略で各調査項目についての増加企業割合と、減少企業割合の差を示す。

【調査要領】

1. 調査対象 (1)対象地区:全21 商工会地区 (2)対象企業数:294 企業 (3)回答企業数:294 企業 (回収率:100%)
2. 調査対象時期 平成27年1月～3月期を対象とし、調査時点は平成27年3月1日とした。
3. 調査方法 (1)商工会の経営指導員による訪問面接調査 (2)調査対象企業の抽出は「中小企業景況調査実施要領およびマニュアル」による。

4. 調査対象企業数内訳

業種	対象企業数			
	北部	中央部	南部	合計
製造業	22	18	23	63
建設業	18	13	17	48
小売業	25	28	26	79
サービス業	41	31	32	104
合計	106	90	98	294

5. その他

- (1)前年同期とは平成26年1月～3月期、前期とは平成26年10月～12月期、来期とは平成27年4月～6月期のことをいう。
- (2)本報告で主に使用する調査項目は、業況・売上・採算・資金繰り、設備投資の状況である。

県内商工会の地域貢献事業紹介

かづの商工会(県北地区)

事業名

事業名やる気のある事業者を支援!かづの逸品マッチング商談・即売会事業「鹿角いいもの!うまいもの!」大集合!を開催

1 事業の内容

かづの商工会では、行政と連携して展示販売・商談会を広域的に開催する国の補助事業「地方公共団体連携型広域展示販売・商談会事業」の採択をうけて、1月16日(金)~18日(日)の3日間で東京都千代田区神田淡路町のワテラスにおいて、かづの逸品マッチング商談・即売会事業「鹿角いいもの!うまいもの!」大集合!を開催しました。

本事業は、鹿角地域の特産品や商品開発に取り組み、首都圏に販路を拓こうとする「やる気のある事業者」を支援することを狙いとして、参加事業者の商品販売や長期にわたる取引を狙いとしたマッチング商談会と物産展を実施しました。

初日はバイヤーを招聘した商談会を開催し、首都圏の通販系・百貨店系・飲食店経営者と鹿角の事業者がマッチング商談を実施しました。

17日~18日では31事業所の選りすぐりの商品の販売が行われ、鹿角産のお米や漬物、お菓子の他、地酒等の商品を販売し、屋外の飲食ブースではさりたんぼ鍋や鹿角ホルモンを始めとした鹿角自慢のふるさとの味を提供しました。

2 事業の効果

会場は県人会の他一般来場者など約550名の来場で大盛況となり、商工会で設置したアンテナショップの利用者や昨年に引き続き周辺住民の来場もあり、確実な鹿角の知名度向上を実感しました。商談も続々と成約の報告を受けており今後も持続的なフォローアップを行ってまいります。



男鹿市商工会(県北地区)

事業名

旬の地魚ハタハタによる冬の観光振興事業

1 事業の内容

本県最大の農業イベントである「秋田県種苗交換会」が今年度は男鹿市を会場として開催されました。17年ぶりの開催であり地元では農業関係者のみならず商工会員事業所も観光客誘致のチャンスと捉え、地域の物産やご当地グルメなどで「おもてなし」を展開してまいりました。賑わった種苗交換会の終わりとともに、市内観光業界にとって厳しい冬が訪れます。

12月、厳寒期の到来とともに、今年も男鹿の沿岸には季節ハタハタの群れがやってきました。港では家族総出で雄と雌を選別する姿がみられ、人の往来も激しく活気に満ちた光景がありました。当会ではハタハタの接岸で沸き返る雰囲気や冬の観光誘客に生かそうと、平成20年に12月6日を「ハタハタの日」と定めました。昨年までは市内の飲食店でハタハタ料理を割引価格で提供するといったイベントを展開してきましたが、今年度は初めて「男鹿ハタハタフェア」と題して、市内小売店や観光事業者、行政、観光協会、漁業組合、男鹿温泉郷協同組合等との連携によりハタハタにこだわったイベントを盛大に開催しました。

ハタハタが接岸する12月1日から14日までの2週間、男鹿市全体がハタハタをテーマとした「おもてなし」を展開することで地域に賑わいを創出させ、観光誘客に弾みをつけようと、市内飲食店や食品販売店等からも、ハタハタを箱買いされたお客様へのサービス品提供や、「男鹿しょっつる焼きそば」や「ハタハタ丼」等ハタハタを冠したメニューの割引など、独自に出来るサービスを展開していただきました。例年にない活気を作り出すことができ、旬の地魚「ハタハタ」で冬の観光振興を図ることができました。

2 事業の効果

男鹿市は「見る」「食べる」「体験する」といった観光資源が備わっています。大量に水揚げされる季節ハタハタも大切な観光資源であり、低迷する冬の観光振興を図るための素材としてとても有効であると思います。今回の事業では、行政や観光協会、多くの個人・団体からの協力により地域全体で観光客の誘致を図ることが出来ました。これまで男鹿市では観光振興をテーマとした会議を様々な形で行ってきました。しかし何れも協力体制を築くことが難しく、どこか単独で実施している場面が多くみられました。この度は商工会が舵を取り積極的に協力要請を行い、それぞれが得意とすることを実践してもらうことといたしました。各自が役割を果たすことで様々なバリエーションを取り除き、今までは違う協力体制の在り方を実感することができました。商工会はこれからも地域の個社指導に努めるとともに、観光のまち「男鹿」の地域経済活性化に取り組みでいきたいと思っております。



仙北市商工会(県南地区)

事業名

商店街賑わい創出事業「角館 雛めぐり」

1 事業の内容

歴史ある角館では享保雛や古今雛などの古雛をはじめ、この地域特有の押絵雛など角館町旧家に受け継がれてきたお雛様が数多く残されており、また、江戸時代には、武士が住む「内町」と町民が住む「外町(とまち)」に町割りりがされていたため所蔵されているお雛様もそれぞれ違った趣を楽しむことができます。

この「角館 雛めぐり」事業は、代々受け継がれ飾られている古雛や押絵雛、また現代雛・吊るし雛などを各家々で公開し、会期中は、有料ガイド付きツアーや会員事業所による雛御膳、雛菓子の提供および町内12か所を巡るスタンプラリーなど実施することで観光客に広く町内を歩き巡ってもらい賑わいを創出することを目的として実施しています。

2 事業の効果

6年目を迎えた今年は、拠点となる仙北市商工会1階の会場には、和歌山から札幌までの全国各地から1,400を超える来場があり、雛御膳の提供やスタンプラリーを行ったことで当地への滞在時間の延長やリピーターの獲得にもつながり、冬季の観光客が一番少ない時期に地域に賑わいをもたらす一大イベントとして市内外に定着しております。

今後は角館ファンの増加と会員事業所業績向上に向け様々な仕掛けを行い、更なる角館ブランドアップを図っていきます。



商工会新会員紹介コーナー

新たに県内21商工会の会員となられた皆様を紹介します。

かづの商工会

企業名：理容室 Riz(ライズ)
代表者名：平尾 俊英
所在地：〒018-5201
鹿角市花輪字下中島139
連絡先：TEL 0186-22-4135

新会員から一言：2014年11月 花輪駅前にOPENしたばかりの理容室です。一見美容室に間違えられる外見、内装(白を基調とした)ですが、バリバリの床屋です。また、個室完備で女性のお顔剃り、フェイシャル・リンパマッサージもおこなっておりますし、出張理容も承ります。詳しくはお気軽にお電話ください。



男鹿市商工会

企業名：リトルマザーハンズ
代表者名：船木 一人
所在地：〒010-0511
男鹿市船川港船川字外ヶ沢
126-6
TEL：080-1020-1221
メール：katto-funaki-akt@i.softbank.jp

新会員から一言：東京の服飾会社で10年以上働いた経験を生かし、「天然素材を使った何十年も着られる良いもの」を基本理念に、女性や子供向けの洋服を製造販売する事業を始めました。県内のカフェや雑貨店などで販売しており、徐々にファンが増えてきています。どうぞよろしくお願いいたします。



リトアニア産のリネンをたっぷり使ったカウチコート。着込む度に味わいが増す素材で、上品さとリラックス感のあるサイジングがポイントになっている一枚です。

仙北市商工会

企業名：パンドコロTOSSI
代表者名：鈴木 敏行
店舗：〒014-0369
仙北市角館町上菅沢512-4
TEL：0187-54-3773
FAX：0187-54-3773

新会員から一言：大好きなパン職人になり、地域の皆さんに自分が作った焼きたてのパンを食べてもらうのが夢でした。友人、地域の方たちや商工会に支えられ念願の自分の店を持つことができました。



マイナンバー社会保障・税番号制度への対応について

秋田県商工会連合会 嘱託専門指導員 澤木 康隆氏 寄稿

既にご存じの方もいらっしゃると思いますが、来年1月から「マイナンバー社会保障・税番号制度(以下「マイナンバー制度」といいます。))が始まります。「マイナンバー」とは、住民票を有する全ての個人及び法人に対して1人につき1つずつ付される12桁(法人は13桁)の番号のことであり、社会保障、税、災害対策の分野において効率的に情報を管理し、複数の機関に存在する個人の情報が同一人の情報であることを確認するために活用されるものです。(内閣官房ホームページより)

そのマイナンバー制度の開始にあたり、今年10月には、対象となるすべての個人及び法人にマイナンバーが通知される予定となっています。マイナンバーを記載する対象についてですが、イメージしやすいところでは源泉徴収票があります。また、私の専門分野である労働社会保険諸法令の分野でいえば、平成28年1月提出分から雇用保険の資格取得や喪失届など、平成29年1月提出分からは健康保険・厚生年金保険の資格取得や喪失、被扶養者(異動)届などがあります。

上記の内容からお分かりになるかと思いますが、中小企業・小規模事業者等の皆さまにおかれましては今後、従業員及び扶養親族等のマイナンバーを厳重に保管し、適切に管理し、行政手

続きを確実に実施する等の対応が必要となってきます。なお、対応にあたって留意すべき点は、大別して①マイナンバーの利用、提供及び収集・保管にあたり制限があること、②マイナンバーを取扱う上で事業者が必ず行わなければならない「本人確認の措置」と「安全管理の措置」があること、の2点です。

そのうえで今年10月までに進めておきたい項目としては、①ホームページ等でマイナンバー制度について情報収集、②マイナンバーを取扱う業務・事務の点検及び確認、③対応スケジュール及び方策の検討、④②～③の内容確認、社内周知及び実施体制構築、が挙げられます。まだ未着手の場合は、早期にご対応を開始されることをお勧めします。

(参考)

●マイナンバーホームページ(内閣府 社会保障・税番号制度)：
<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/>

●全国共通ナビダイヤル(※通話料がかかります)
日本語窓口：0570-20-0178

「老舗の味を大事に”かわら版”発信でファンづくり」 —お客様に喜んでもらう美味しい麴づくりで磨きを怠らず—

No.103



合名会社 本多麴屋

代表社員 本多 諭 さとし

麴と味噌の専門店

当店は大館市の麴屋として今年で102期を迎えることになりました。麴と甘酒や塩麴などの麴を使った製品、味噌(3種類)の製造販売、また、味噌の委託加工を主な仕事としております。いずれの商品も麴の品質が決め手なので、品質向上の為、米の色彩選別機を導入し、白米の二度精米をするなど、綺麗で美味しい麴を作って商品作りに活かし、お客様に喜んで頂けるよう努力しております。



瓦版のこと

四年ほど前に大館北秋商工会の販売革新講座で、ニューズレターが経営に大きく貢献することを学び、始めてみました。

試行錯誤をしながら、現在40号です。名前を「本多麴屋かわら版」とし



て、来店して下さるお客様に渡したり、小売店さんに並べてもらう味噌に挟んでもらう、宅配注文の商品の中にいれるなどしております。

内容は商品PRだけですと面白くないと思い、日々の雑感や、商品を使ったお料理、地元の風景、近所のアマチュアカメラマンの綺麗な写真などを掲載していますが、お客様の気持ちが少しでも温かくなるように願って作らせて頂いています。

その結果、極端な売上増にはなっていませんが、ファンの方ができたり、小さく載っている商品紹介欄から、他の商品も追加でご注文頂いたり、新商品が出ればその説明や効果なども「体験記」としてお知らせできるので、周知を計るのにとっても役立っています。何より当店そのものを知り、好感を持って下さるお客様が増えたことが一番の果報だと思います。

30年無農薬のお米で作る 発芽玄米甘酒のこと

昨年の夏、県で用意して頂いた商談会で、素晴らしいお米に出会わせて頂きました。太平山の麓で女性の方が30年に渡って無農薬無化学肥料でお米を作っておられ、紹介頂いたのです。それを発芽させ、麴にして甘酒をつくってみました。試しに自分たちでも飲み、知人にもモニターしてもらったところ、健康に関して素晴らしい機能性がありました。他にどんな効果があるのか、どのような使い方ができるのかを探りながら

商品の開発中です。ダイエット食品としても使えるか実験中です。

商工会からは様々な講座や物産展の出店ブースへの参加、店舗改装の専門家派遣事業など多岐に渡り支援していただいております。今後ともより良い製品をお客様にお届けできるよう取り組んでまいりたいと思います。



from ODATE



合名会社 本多麴屋

TEL・FAX 0186-56-2357

〒018-5721

秋田県大館市比内町独鈷字独鈷73-1

Mail hondas@topaz.plala.or.jp

Web <http://www.hondakoujiya.com/>

お知らせ



※この紙は再生紙を使用しています。